

BRAUN

ブラウン パワーブレンダー 1



取扱説明書

保証書付

ご使用前に必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

巻末に保証書が添付されており、
ますので、大切に保管してください

もくじ

安全上のご注意	2
使う前にお読みください	3
各部の名称	4
ブレンダーの使いかた	5
スムージータンブラーの使いかた	8
ミルの使いかた	10
お手入れ	12
故障かな？	13
仕様	13
別売品	13
保証とアフターサービス	14
保証書	15

※本体の型式番号「JB1160」「JB1168」「JB1169」の後に続くアルファベットは、色番号を表すものです。

Type JB101AJ

www.braunhousehold.com/ja-JP/

JB1160
JB1168
JB1169

はじめに

- このたびはブラウン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。
- 本書に記載の内容は、改善のために予告なく変更する場合があります。
- 本書のイラストや画像は説明用のものであり、実際の製品と一部異なる場合があります。

安全上のご注意<必ずお守りください>

ご使用前に必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。
ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への損害を未然に防止するものです。



誤った取り扱いをしたとき、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



誤った取り扱いをしたとき、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく可能性のあるもの

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)



必ずしなければいけないことを示します。



してはいけないことを示します。

本製品は、製品の特性上、鋭利な刃物を使用しています。スイッチを入れると刃が高速回転します。予期せぬ事故を防ぐため、指示、禁止事項を順守し、お取り扱いには十分ご注意ください。

警告



指示

- **定格 15A (100V) のコンセントを使用する**
(火災、感電の原因)
 - ・ゆるんだコンセントは使用しない
 - ・コンセントや配線器具の定格を超えた使い方をしない
 - ・海外など、異なる電源電圧の地域で使用しない(日本国内専用)

- **電源プラグは根元までしっかりと差し込む**
(火災の原因)
- **電源プラグやコンセントのほごりは定期的**
に乾拭き掃除をする
(火災の原因)
- **電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグ**
を持って抜く
(火災、感電の原因)
- **異常・故障時には直ちに使用を中止する**
(火災、感電、やけどの原因)

<異常・故障例>

- ・電源プラグ・コード、本体が異常に熱くなる
- ・異常な音やにおいがする
- ・本体に破損や変形がある
- ・本体が転倒または落下し、損傷した

※異常、故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはブラウンハウスホールドお客様相談室へ点検、修理を依頼してください。



指示

- **電源プラグをコンセントに差し込む前に、ブレンダー、ミル、スムージータンブラー**
が取り付けられていることを確認する
(けがの原因)

- **電源プラグを抜き差しするときは、必ずスイッチを切る**
(火災、感電、やけど、けがの原因)
- **その場を離れるとき、組立てや分解、洗浄の前に、必ず電源プラグを抜く**
(感電、けがの原因)
- **お手入れやアタッチメントの取り替えなど、使用中に動く部品に近づく前に、必ずスイッチを切り、電源プラグを抜く**
(感電、けがの原因)
 - ・カッターなどの回転が止まっていることを確認する

- **カッターのみを本体に載せない**
(けがの原因)



禁止

- **本体や電源プラグ・コード、コンセントに水をかけたり、水に浸けたり、水洗いしたりしない**
(火災、感電の原因)

※誤って水をこぼしてしまった場合は直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはブラウンハウスホールドお客様相談室へ点検、修理を依頼してください。

- **濡れた手で本体を触ったり、電源プラグを抜き差ししない**
(感電の原因)
- **動作中に電源プラグを抜き差ししない**
(火災、感電、やけど、けがの原因)

警告



禁止

- 電源プラグ・コードを破損させない
(火災・感電の原因)
 - ・傷付けたり、加工したり、加熱したりしない
 - ・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない
 - ・引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだりしない
 - ・コードを引っ張って本体を移動させない
- ※電源プラグ・コードに破損、変形などの異常があるときは直ちに使用を中止し、販売店またはブラウンハウスホールドお客様相談室へ点検、交換を依頼してください。
- 電源コードはテーブルなどの端から垂らしておかない
(やけど、けがの原因)
- 刃は鋭利なため、直接手で触れない
(けがの原因)
- 分解、修理、改造をしない
(火災、感電、やけどの原因)



禁止

- 子供など取り扱いに不慣れな方、介助を必要とする方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使用しない
(火災、感電、やけど、けがの原因)
 - ※本製品は、安全に関する知識や経験が少ない方の使用は想定しておりません。お子様、乳幼児、取り扱いに不慣れな方が近くにいるときは、必ず操作できる大人が付き添ってください。また、子供が機器（電源コード含む）で遊ばないよう監視してください。
- 穴、すき間、開口部に指やピン、針などを差し込まない
(火災・感電、けがの原因)
 - ※特に小さなお子様にはご注意ください。
- カッターが回転している間は、調理中の容器を移動させたり、容器のふたを開けたりたりしない
(けがの原因)
- カッターを露出したまま運転しない
(けがの原因)
 - ・ふたを開けたまま運転しない。
- ガラスジャグを本体に載せたまま、中に手を入れない
(やけど、けがの原因)

注意



指示

- 使用時以外は必ず電源プラグを抜く
(火災、感電、けがの原因)
- 熱い液体を注ぐ場合は注意する
(やけどの原因)
 - ※液体が突然蒸発して、外にはね出す可能性があります。



禁止

- 調理以外で使用しない
(火災、感電、けがの原因)
- 規定の連続使用時間（定格時間）以上使用しない
(火災、感電、けがの原因)
- 火気の近くや直射日光が長時間あたる場所で使用しない
(火災、感電の原因)
 - ・熱源の近くで使用しない
 - ・屋外や湿気の多い場所で使用しない



禁止

- 不安定な場所や敷物などの上で使用しない
(けがの原因)
 - ・テーブルクロスなどの敷物の上やテーブルの端など不安定な場所で使用しない
- ガラスジャグや容器を直火にかけたり、電子レンジ、オープンなどで使ったりしない
(火災、けがの原因)
- 本製品を業務用で使用しない
(火災、感電の原因)
 - ※本製品は次の用途を含む家庭用電気製品です。使用者が必要ときに読めるよう、手の届く所に本書を保管してください。
 - ・店舗、事務所、職場などのスタッフ用キッチン
 - ・ファームハウス
 - ・ホテル、旅館、民宿などの宿泊施設

使う前にお読みください

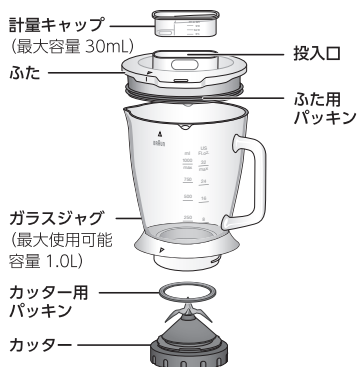
- ・乳幼児、高齢者、病人用の調理に使う場合は、各アタッチメントや容器の衛生面に注意してください。（健康を害する原因）
- ・定格時間（13ページ）を超えて連続運転をしないでください。また、続けて運転するときは規定の時間（7、9、11ページ）以上休ませてから再開してください。（故障の原因）
- ・カラ運転をしないでください。（故障の原因）
- ・本体には、モーターを過熱から保護するモーター保護機能が装備されています。モーター保護機能が作動して運転しない場合は、スピードダイヤルを◎（停止）の位置にし、電源プラグを抜いて30分以上間隔をあけてください。
- ・使った後は毎回お手入れしてください。（12ページ）
- ・90℃以上の食材を調理しないでください。（破損の原因）
- ・ガラスジャグや容器の急激な加熱・冷却をしないでください。（破損の原因）
- ・ガラスジャグや容器を冷凍庫に入れないでください。（破損の原因）
- ・ガラスジャグや容器で食材を保存しないでください。

各部の名称



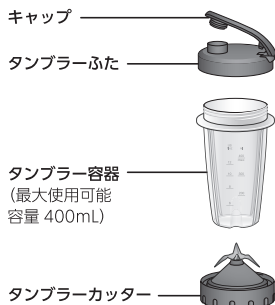
- ・ご使用前に輸送用の梱包材や粘着テープなどを必ず外してください。
- ・製品に損傷がないこと、付属品が揃っていることを確認してください。
- ・ご使用前に、「お手入れ」(12 ページ) を参照して、各部を洗ってください。

ブレンダー

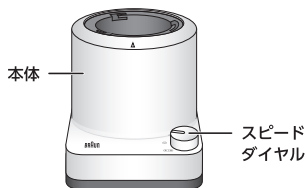


スムージータンブラー

JB1169 に付属

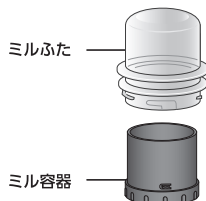


本体



ミル

JB1168/JB1169 に付属



内部にカッターが取り付けられています。

付属品

タンパー



スピードダイヤルについて

スピードダイヤル		使いかた
	回転スピード	② (高速) 固体を含んだ液体や、重たい液体をかくはんするときに使います。
		① (低速) 軽い液体や、温かいスープをかくはんするときに使います。
	㊦	(停止) 運転しないときはこの位置に合わせてください。
	P ㊦	(パルス運転 / アイスクラッシュ) スピードダイヤルを (P ㊦) の位置に合わせている間だけかくはんします。様子を見ながら断続的にかくはんするパルス運転や、氷を砕くときに使います。

ブレンダーの使い方

ミックスジュース、シェイク、スムージー、ポタージュ、ディップ、ソース、マヨネーズ、離乳食などに

ブレンダーを使う前に

調理・加工できない食材（故障、破損の原因）

- ・ 山いも、パン生地、ご飯、肉、魚など粘り気の強い食材
- ・ 穀類、乾燥豆、種子のままのスパイスなど非常にかたい食材

食材の下準備

- ・ 野菜や果物の種子や皮は必要に応じて取り除き、2～3cm 程度に切る。
- ・ 凍った大きなかたまりは小さく割る。

■ 最大量と運転時間の目安

つくるもの	最大量	回転スピード	運転時間の目安
ジュース	1.0L	① - ②	40～60 秒
スムージー（氷入り）	800mL	① - ②	
スムージー（凍った食材入り）	食材 200g + 液体 700mL	1. (P)※ 2. ②	
ミルクシェイク	500mL	① - ②	30～60 秒
温かいスープ	700mL	① - ②	60～90 秒
離乳食	450mL	②	
野菜・果物のピューレやソース			
マヨネーズ	300mL	①	
パンケーキ生地	500mL	1. (P)※ 2. ① - ②	80～100 秒
クラッシュアイス	120g (約 6 個分)	(P)※	10～20 回

※運転時間は目安です。レシピや調理する材料に合わせて調整してください。

※仕上がりによって様子を見ながらパルス運転してください。

熱い食材をかくはんするとき

やけどやけがの危険防止のため、必ず以下の項目をお守りください。

- ・ 食材はあら熱を取ってからかくはんする。（90℃以下）
- ・ ガラスジャグにカッターがしっかり取り付けられていることを確認する。
- ・ ふたと計量キャップがしっかり取り付けられていることを確認する。
- ・ 700mLの量を超えて入れない。
- ・ パルス運転しない。必ず回転スピード ①（低速）からかくはんをはじめ、徐々に ②（高速）に上げる。
- ・ ふたとガラスジャグは密閉性が高いため、ふたを取り外すときは食材をこぼさないよう十分注意する。
- ・ 液漏れを防ぐため、ふた用パッキンとガラスジャグの間に食材や液体が付着していないことを確認する。

クラッシュアイスをつくるとき

- ・ 家庭用の製氷皿でつくった氷（2cm 角程度）を使う。（業務用の氷や完全に凍っていない氷はうまく砕けません）
- ・ 120g(6 個目安) 以上、氷を入れない。
- ・ ふたと計量キャップがしっかり取り付けられていることを確認する。

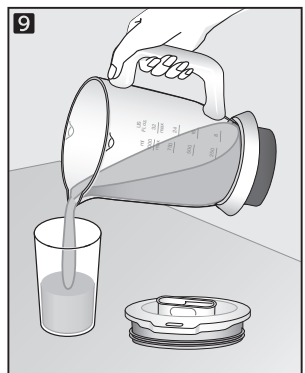
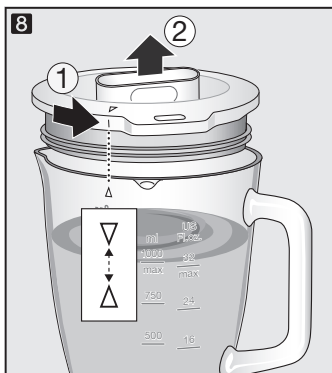
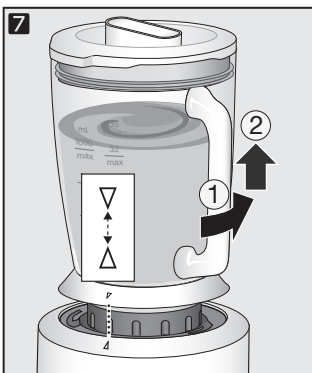
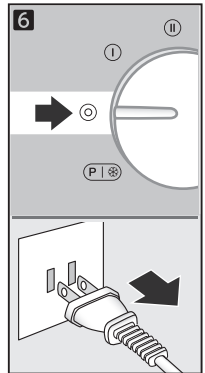
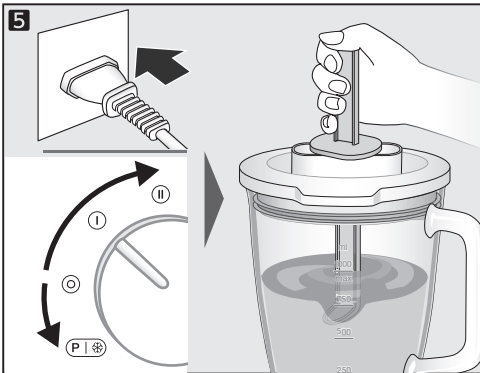
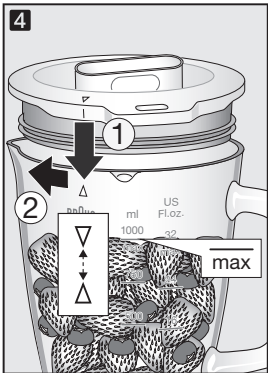
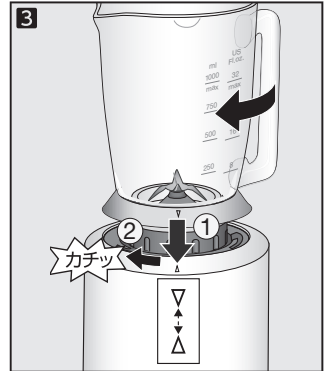
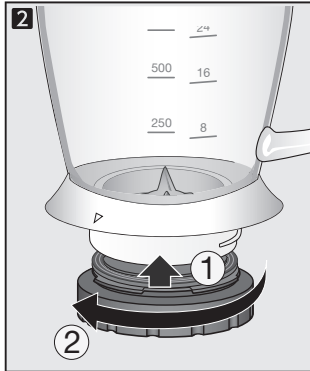
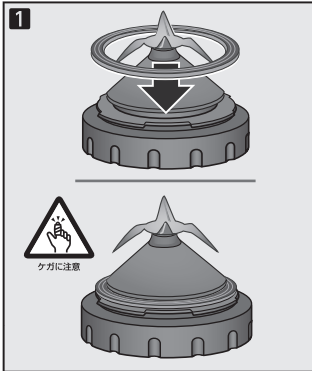
■ マヨネーズをつくるとき

ガラスジャグに油以外の食材をすべて入れ、油を少しずつ注ぎながらかくはんします。

※計量キャップを外さずに、計量キャップの丸い穴から油を注ぐこともできます。（7ページ）

使いかたのヒント

- かたさの異なる食材をかくはんするときは、液体→やわらかいもの→かたいものの順でガラスジャグに入れてください。ただし、レシピに記載がある場合はそれに従ってください。



1 カッターのふちにカッター用パッキンを取り付ける



- ・刃に直接触れない（けがの原因）
- ・パッキンは正しく取り付ける（食材が漏れる原因）

2 カッターを時計回りに回し、ガラスジャグに取り付ける

3 ガラスジャグの▽と本体の△を合わせ、カチッとロックするまで時計回りに回して取り付ける

- ・ガラスジャグを左右に動かして、本体から外れないことを確認してください。



- ガラスジャグは本体に正しく取り付ける（食材が漏れる原因）

4 ガラスジャグに食材を入れ、ガラスジャグの△とふたの▽を合わせ、ふたを時計回りに回して取り付ける



- max の線を超えて食材を入れない（故障の原因）

5 電源プラグをコンセントに差し込み、スピードダイヤルを回してかくはんする

- ・様子を見ながらかくはんするときは、パルス運転してください。
- ・水分の少ない食材をかくはんするときは、必要に応じて付属のタンパーで食材を押しつぶしたり、かき混ぜてください。タンパーは、計量キャップを取り外して、投入口に差し込んで使ってください。



- ・定格時間（120 秒）を超えて連続運転をしない（故障の原因）
- ・続けて運転するときは 60 秒以上間隔をあける（故障の原因）
- ・カラ運転をしない（故障の原因）

6 食材がお好みの状態になったら、スピードダイヤルを ◎（停止）の位置に戻し、電源プラグをコンセントから抜く

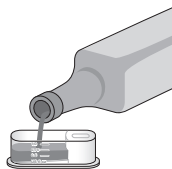
7 ガラスジャグの▽と本体の△が合う位置までガラスジャグを反時計回りに回し、本体から取り外す

8 ガラスジャグの△とふたの▽を合う位置までふたを反時計回りに回し、ガラスジャグから取り外す

9 ガラスジャグから食材を取り出す

- ・ガラスジャグを取り外すときは本体をしっかり支えてください。

食材の追加方法



ふたから取り外した計量キャップに食材を入れる



計量キャップに入れた食材を投入口から追加する



計量キャップをふたに取り付ける



計量キャップに食材を追加する

フルーツジュース、スムージー、ミルクシェイクや氷を使った飲み物などに

- ・ 飲み口の付いたふたを取り付けられます。

スムージータンブラーを使う前に

■ **調理・加工できない食材** (故障、破損の原因)

- ・ 山いも、パン生地、ご飯、肉、魚など粘り気の強い食材
- ・ 穀類、乾燥豆、種子のままのスパイスなど非常にかたい食材
- ・ 炭酸飲料
- ・ 熱い食材

※熱い食材は、室温程度に冷ましてください。

■ **食材の下準備**

- ・ 野菜や果物の種子や皮は必要に応じて取り除き、2cm 程度に切る。
- ・ 凍った大きなかたまりは小さく割る。

■ **最大量と運転時間の目安**

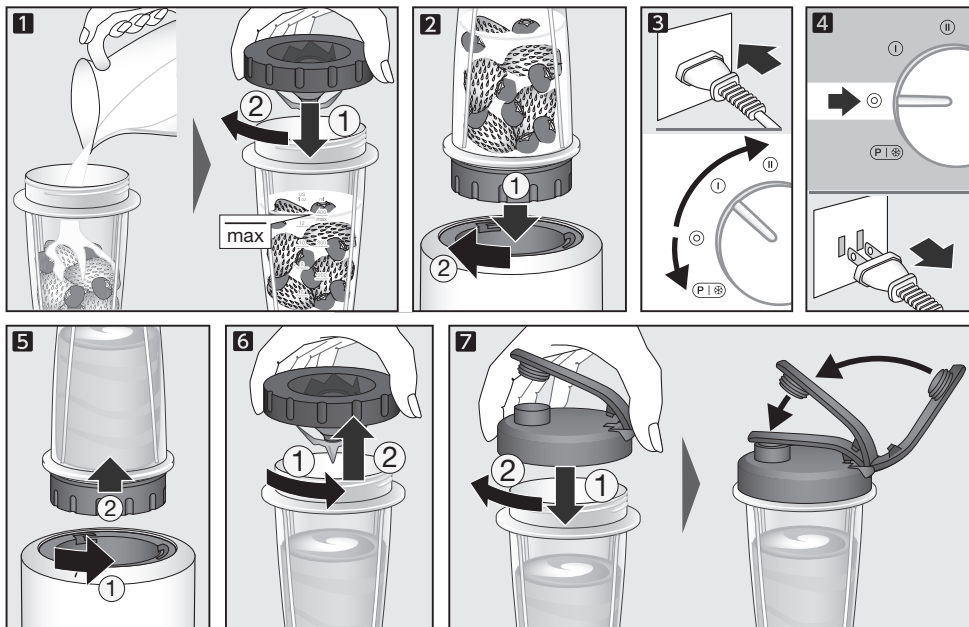
つくるもの	最大量	回転スピード	運転時間の目安
スムージー (氷入り)	400mL	②	30 - 60 秒
ミルクシェイク	300mL		30 - 40 秒

※運転時間は目安です。レシピや調理する材料に合わせて調整してください。

※仕上がりによって様子を見ながらパルス運転してください。

使いかたのヒント

- 固形物を先に容器に入れてください。ただし、レシピに記載がある場合はそれに従ってください。
- かくはん途中で止まったり、食材が容器の内壁にくっついたときは、液体を足してください。



1 タンブラー容器に食材を入れ、タンブラーカッターを時計回りに回してタンブラー容器に取り付ける



max の線を超えて食材を入れない (故障の原因)

2 スムージータンブラーを本体にのせ、時計回りに回して取り付ける



スムージータンブラーは本体に正しく取り付ける (食材が漏れる原因)

3 電源プラグをコンセントに差し込み、スピードダイヤルを回してかかはんする

・様子を見ながらかかはんするときはパルス運転してください。



- ・定格時間 (60 秒) を超えて連続運転をしない (故障の原因)
- ・続けて運転するときは 60 秒以上間隔をあける (故障の原因)
- ・カラ運転をしない (故障の原因)

4 食材がお好みの状態になったら、スピードダイヤルを ⊙ (停止) の位置に戻し、電源プラグをコンセントから抜く

5 スムージータンブラーを反時計回りに回し、本体から取り外す

・スムージータンブラーを取り外すときは、本体をしっかりと支えてください。

6 スムージーカッターを反時計回りに回し、スムージータンブラーから取り外す

7 ふたを時計回りに回してスムージータンブラーに取り付け、キャップを閉める

スパイスやコーヒー豆などを挽くときに

ミルを使う前に

■ 調理・加工できない食材（故障、破損の原因）

- ・ 山いも、パン生地、ご飯、肉、魚など粘り気の強い食材
- ・ 乾燥とうもろこし、ナツメグ、ターメリック、ハードチーズ、飴菓子（キャンディ）など非常にかたい食材
- ・ ナッツ、チョコレートなど油分の多い食材
- ・ 水分の多い食材や乾燥していない食材
- ・ 熱い食材

※熱い食材は、室温程度に冷ましてください。

■ 食材の下準備

- ・ シナモンスティックはミル容器に入るサイズに折る。
- ・ 煮干しは必要に応じて頭とワタを取り除き、大きいものは折る。
- ・ 乾燥とうがらしは必要に応じて種を取り除く。

■ 最大量と運転時間の目安

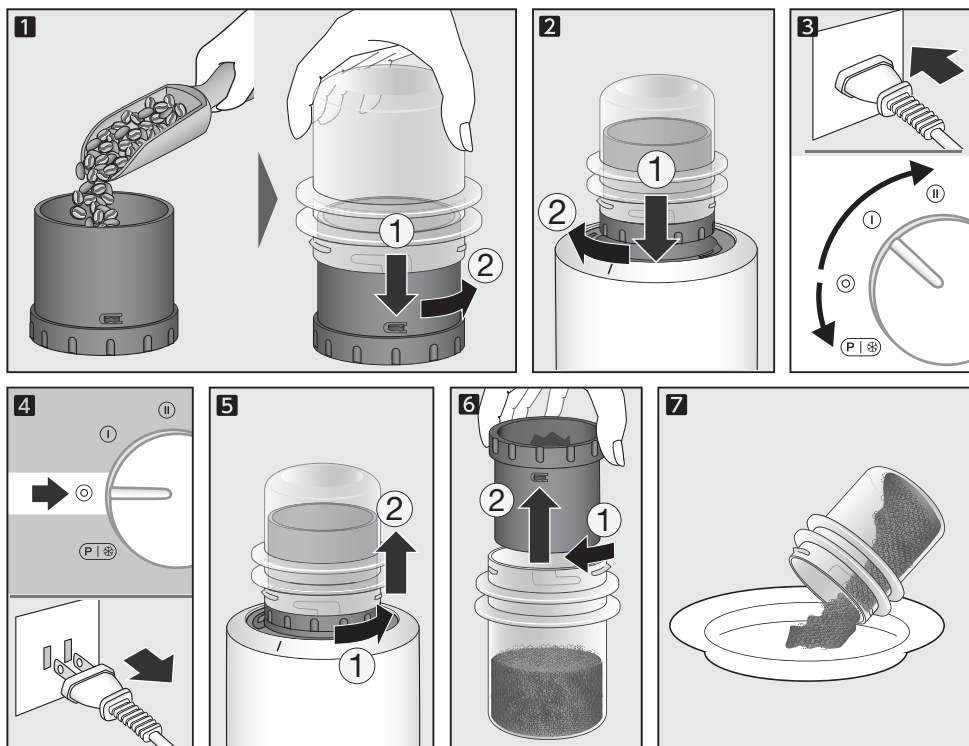
食材	最大量	回転スピード	運転時間の目安
コーヒー豆	50g	②	30 秒
スパイス（ブラックペッパー、クローブ、クミン、コリアンダーなど）	80g		
大きいスパイス（シナモンスティック、八角など）	30g		
とうがらし	30g		
煮干し	15g		
乾燥えび			
煎り大豆（きなこ）	40g	15 秒	

※運転時間は目安です。レシピや調理する材料に合わせて調整してください。

※仕上がりによって様子を見ながらパルス運転してください。

使いかたのヒント

- 大きな食材は、ミル容器の中に入る大きさにして入れてください。
- 食材の量が多すぎるとうまく碎けない場合があります。



1 ミル容器に食材を入れ、ふたを反時計回りに回してミル容器に取り付ける

2 ミルを本体に差し込み、時計回りに回して取り付ける



ミル容器は本体に正しく取り付ける（食材が漏れる原因）

3 電源プラグをコンセントに差し込み、スピードダイヤル回してかくはんする

・様子を見ながらかくはんするときはパルス運転してください。



・定格時間（60 秒）を超えて連続運転をしない（故障の原因）

・続けて運転するときは 60 秒以上間隔をあげる（故障の原因）

・カラ運転をしない（故障の原因）

4 食材がお好みの状態になったら、スピードダイヤルを ◎（停止）の位置に戻し、電源プラグをコンセントから抜く

5 ミルを反時計回りに回し、本体から取り外す

・ミルを取り外すときは、本体をしっかりと支えてください。

6 ミル容器を時計回りに回し、ふたから取り外す

7 ミルふたから食材を取り出す

お手入れ



- ・研磨剤やフレンザー、シンナーやベンジン、金たわしなどを使用しない（傷、変色の原因）
- ・食器洗い機で洗う時は、上部の棚に置き、70℃以上のコースは使用しない（破損の原因）
- ・食材によってはプラスチック部に着色することがありますが、使用上の問題はありません。植物油を含ませた布で拭くと、着色が軽減する場合があります。

・ブレンダーのお手入れ（簡易洗浄）

使い終わったら、ガラスジャグにお湯 500mL と少量の食器用中性洗剤を入れ、数回パルス運転し、水でよくすすいでください。

- ・計量キャップ
 - ・ふた（ガラスジャグ、タンブラー、ミル）
 - ・ガラスジャグ
 - ・カッター用パッキン
 - ・タンブラー容器
 - ・タンパー
- 水洗いできます



1. スポンジと食器用中性洗剤で洗い、水ですすぐ
2. 乾いた布巾で水分を拭き取り、乾燥させる

・ミル容器

水洗いできます

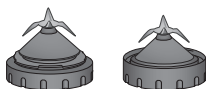
食器洗い機で洗えません



1. スポンジと食器用中性洗剤で洗い、水ですすぐ
2. 乾いた布巾で水分を拭き取る
3. ふたをせず、完全に乾燥させる

・カッター ・タンブラーカッター

水洗いできます



ブラシなどに食器用中性洗剤を付けて洗い、水ですすいだ後、自然乾燥させる

※カッターは分解できません。



刃に直接触れない（けがの原因）

・本体

水洗いできません

食器洗い機で洗えません



固く絞ったぬれ布巾で拭いた後、乾いた布巾で拭く



水に浸けたり、水洗いしない
（火災、感電の原因）

故障かな？

修理をご依頼いただく前に、以下の項目をご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、ブラウンハウスホールドお客様相談室（14 ページ）にご連絡ください。

症状	考えられる原因	対処のしかた
運転しない	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグをコンセントに差し込む
	カッターがガラスジャグまたはスムージータンブラーに正しく取り付けられていない	カッターをガラスジャグまたはスムージータンブラーに正しく取り付ける
	ガラスジャグまたはスムージータンブラー、ミルが正しく本体に取り付けられていない	ガラスジャグまたはスムージータンブラー、ミルを正しく取り付ける
	モーター保護機能が作動している	電源プラグを抜き、30分以上間隔をあける
本体が熱くなる	連続使用可能時間（定格時間）を超えて運転している	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定格時間内で使用する ・ 定格時間を超えて繰り返し使う場合は、60秒以上間隔をあける
食材が漏れる	カッター用パッキンがずれている	カッター用パッキンを正しく取り付ける
	カッターがガラスジャグまたはスムージータンブラーに正しく取り付けられていない	カッターをガラスジャグまたはスムージータンブラーに正しく取り付ける
カッターが回らない 空回りする 回転が遅い いつもより音や振動が大きい	食材を入れすぎている	本体から取り外し、量を減らす
	食材が大きすぎる	本体から取り外し、小さく切りなおす
	使用できない食材が入っている	本体から取り外し、使用できない食材を取り除く
	食材が引っかかっている	本体から取り外し、引っかかっている食材を取り除く
食材があふれる	食材を入れすぎている	本体から取り外し、量を減らす
	ふたや計量キャップが正しく取り付けられていない	ふたや計量キャップを正しく取り付ける

仕様

製品名称		型式番号		
ブラウン パワーブレンダー 1		JB1160 / JB1168 / JB1169		
定格	電圧／周波数	交流 100V / 50/60Hz		
	消費電力	255W		
	時間	120 秒	60 秒	60 秒
	容量	1.0L	80g (スパイスの場合)	400mL
耐熱温度		90℃	40℃	30℃
回転数 ^{※3} (約)	低速	12,800 回/分		
	高速	16,500 回/分		
外形寸法 (約) 幅 × 奥行 × 高さ		175 × 185 × 360(mm) (最大:ブレンダー使用時)		
質量 (約)		2.7kg (最大:ブレンダー使用時)		

※ 1 : JB1168/JB1169 に付属 ※ 2 : JB1169 に付属 ※ 3 : 無負荷時

別売品

■スムージータンブラー

■ミル

■タンパー

お求め方法 ▶ お買い上げの販売店または当社オンラインショップでお求めください。
オンラインショップ URL ▶ <http://shop-casa-delonghi.com>

1) 保証書について

- ・保証書はこの取扱説明書の巻末に付いておりますので、必ず「販売店名」「お買い上げ日」が記入されていることをお確かめになり、保証内容をよくお読みになった後、大切に保管してください。
- ・メーカーの保証期間はお買い上げ日から1年間です。ただし本体（モーター部分）のみとなります。アタッチメント、付属品はメーカー保証対象外です。

2) 補修用性能部品の保有期間について

本製品の補修用性能部品を製品の製造終了後、6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3) アフターサービスについて

- ・ご不明な点やご相談は、お買い上げの販売店またはブラウンハウスホールドお客様相談室へお問い合わせください。
- ・付属品は販売店経由でご購入いただけます。お近くのブラウン製品取扱店におたずねください。

4) 製品の廃棄について

お住まいの地方自治体の定める方法に従って廃棄してください。

ブラウンハウスホールド製品サービス窓口について

ブラウンハウスホールドお客様相談室 0120-998-879

〒201-0012 東京都狛江市中和泉 5-33-37

ホームページからもご相談いただけます。
www.braunhousehold.com/ja-JP/

受付時間

9:30 ~ 17:00

(祝日を除く月~金)

長年ご使用のブレンダーの点検を！



愛情点検

こんな症状はありませんか。

- スイッチを入れても、ときどき始動しないことがある。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 本体および部品の変形、破損。
- 電源コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。
- こげくさい。
- その他の異常・故障がある。
- 運転中に異常な音、振動がする。

ご使用中

使用を中止し、故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず上記またはお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

保証書

ご販売店様へ、※印欄は必ずご記入ください。

持込修理

製品名：ブラウンパワーブレンド 1		型式番号：JB1160 / JB1168 / JB1169	
お客様	ご氏名： _____ 様	TEL： _____	_____
	ご住所：〒 _____		
販売店	※店名・住所・TEL： _____		
	_____ 印		
※お買い上げ日： _____ 年 月 日		保証期間：お買い上げ日より1年間	保証対象：本体 (モーター部分)

保証規定

本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容の範囲で無料修理を行うことをお約束するものです。

- お買い上げの日から表記期間中故障が発生した場合は、本書と購入証明（レシート、領収書、配送伝票でも可）をご準備の上、下記までご連絡ください。お買い上げ販売店独自の保証やその他サービスがある場合は販売店へご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入しているお買い上げの販売店にご相談ができない場合には、下記に直接ご連絡ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。なお、有料修理の場合の送料はお客様のご負担となりますので、ご了承ください。
 - 本書のご提示がない場合
 - 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障・損傷
 - お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障・損傷
 - 火災・公害・塩害・ガス害（硫化ガスなど）・異常電圧・定格外の使用電源（電圧、周波数）および地震・雷・風水害、その他天災地変など外部に原因がある故障・損傷
 - 一般家庭用以外（例えば業務用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障・損傷
 - 購入証明（レシート、領収書、配送伝票でも可）が無く、お買い上げ日、お客様名、販売店名が確認できない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - 消耗品が損耗し、取り替えが必要な場合

チ・付属品および本体から取り外せる部品の破損・紛失

- 修理に際して代替部品に交換する場合があります。この場合、交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、処分させていただきます。
- 故障状態、その他の事情により、修理に代えて同機種での製品交換、または同等能力を有する他機種への交換となる場合があります。
- 故障によりお買い上げの製品が使用できないことによって生じた損害については補償いたしません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

- この保証書は、本書に記載されている期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、下記にお問い合わせください。
- 補修用性能部品の保有期間につきましては取扱説明書「保証とアフターサービス」をご覧ください。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために、記載内容を利用させていただきます場合がございますので、ご了承ください。

デロンギ・ジャパン株式会社

TEL. 0120-998-879 〒201-0012 東京都狛江市中和泉 5-33-37

※この取扱説明書に記載されている連絡先の名称、電話番号、所在地、営業時間を変更することがありますのでご了承ください。

© Copyright 2022. All rights reserved De'Longhi Braun Household GmbH

